

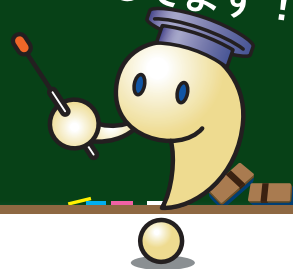
～2022年5月号特集～

「第27回知的財産権誌上研究発表会」

論文大募集！

予告締切：1月28日、原稿締切：2月10日

応募お待ちしております！



応募資格	知的財産の実務、研究に携わっている方 (日本弁理士会会員に限りません。学生の方も大歓迎！) (論文は未発表のものに限ります。)
テーマ	知財実務・弁理士実務に関する調査

第27回知的財産権誌上研究発表会も昨年に引き続き、**誌上討論会**として企画いたします。応募論文に対しては読者からの**公開質問**を受け付け、2022年9月号の本誌にて質問・回答を掲載致します。投稿論文においては、論文本文に加えて、**討論対象となることを希望する論点を1～3点程付記してください。**

今回は、知財実務・弁理士実務に関する調査をメインテーマとして、論文を広く募集します。特許・実用新案の先行技術の調査、類似商標・意匠の調査、著作権等に関する調査、商標の使用に関する調査、侵害品に関する調査等、上記テーマに関連があれば、制限は設けていません。広い意味では、あらゆる仕事に調査は関係するとも考えられ、今お持ちの知財関連のテーマを調査の観点から再検討頂いた原稿も役立つのではないのでしょうか？また、ツール、データベースについても、客観的に論じたものであれば、読者の皆様の実務に役立つと思われます。読者と共有しつつ検討したい論点・観点を含む原稿の応募をお待ち申し上げております。

字数 14,000字まで厳守(引用部分、図表を含み、掲載時7頁以内を目安とする)電子ファイルにて入稿

応募予告 **2022年1月28日(金)まで**
(予告は任意ですが、応募者多数の場合、応募予告者を優先します)
下記論文提出先まで、以下の情報をお知らせください。

- ①論文の題名(仮題で可)
- ②発表者の氏名・住所・職業・資格・勤務先・連絡先(TEL/E-mail)

原稿締切 **2022年2月10日(木)**
論文提出先 日本弁理士会 広報室「パテント」担当
TEL:(03)3519-2361 E-mail:patent-bosyuu@jpaa.or.jp

選考方法 広報センター会誌編集部にて審査します。
審査の結果、不掲載とさせていただきます。

たくさんのご応募、お待ちしております！

日本弁理士会広報センター
(パテント編集責任者)
副センター長 橋本 清
加藤 佳史
会誌編集部長 青山 高明